

ユニシス研究会北海道支部 企業見学会 開催レポート

開催日：2017年8月8日(火)

今回の見学会には8社17名が参加。
苫東地区、千歳方面を訪れ、
「Jファーム」
「トヨタ自動車北海道」
「千歳ワイナリー」
を見学しました。

Jファームとトヨタ自動車北海道の工場内は
撮影禁止のため写真はありません

Jファーム

「Jファーム」は、苫小牧にてベビーリーフとトマトを栽培する温室型植物工場です。独自のスマートアグリシステムを発信するため、敷地内にはPRセンターや見学経路、パネルが設置されており、見学者を受入れる体制が整っていました。



PRセンター内のコントロールルームで温室の環境がモニタリングされ管理が行われています。広い敷地には、あわせて2.5haある3つの工場(温室)や出荷・管理棟のほか、天然ガス、バイオマス、温泉熱などのエネルギーを利用するための多様な施設もあります。



三角屋根の温室は「ダッチライト型温室」と言い、積雪・降雪センサーがついており、センサーが反応すると40度の温水が流れるようになっています。また、丸い屋根より耐久性があるそうです。

温室の軒高は5mありますが、トマトは育つと最終的に10~15mほどまで伸びるため、ワイヤーに沿わせたトマトの木を横にずらしながら育てる「ハイワイヤー栽培」という方法が取られています。

赤くなったトマトは、色見本と見比べながら、すべて手作業で収穫されます。

施設内に温泉井戸と温泉槽(後方のタワー)が！工場利用する温泉熱はここから供給されています。



お昼には、Jファームのトマトとベビーリーフをつかったイタリアンレストランにて食事をしました。

トヨタ自動車 北海道

ここ、苫小牧の工場では、「オートマチックトランスミッション(AT)」「CVT」「ハイブリッドトランスアクスル」「トランスファー」の4つが製造されています。今回はその中から、「AT」と「CVT」を加工・組付している第4工場を見学。なかでも「組付室」では髪の毛やホコリが入らないよう、食品を作るのと同じように細心の注意を払って作業が行われていました。



千歳 ワイナリー

最後に訪れたのは、千歳市特産のハスカップや余市産ぶどうを使ったワインを製造している「千歳ワイナリー」です。雰囲気のあるワイナリーの建物は、約60年前に穀物倉庫として使われていた石蔵を利用したものだそうです。ワイン作りについて説明をうかがったあと、参加者は試飲とお買い物を楽しみました。



皆さまおつかれさまでした！ ご参加ありがとうございました！